



看護師は何をすべきか？ 何ができるか？

新生児の呼吸管理と アセスメントのポイント

根拠あるケア、異変への対応を可能にする正確な知識をマスターしよう！

苦手なグラフィックモニターの活用ポイントを解説

新生児の呼吸は不安定になりやすく看護師には呼吸管理に関する幅広い知識と異変に対する対応力が求められます。本セミナーは新生児の呼吸管理に精通する講師より呼吸管理が必要となる病態の理解と看護の実践ポイントを解説していきます。「何が起きているのか？」「何が考えられるのか？」「何をすべきか？何ができるか？」を丁寧に解説し予測ができるケアを目指します。

渡部晋一氏 倉敷中央病院
総合周産期母子医療センター 主任部長

山口大学医学部卒業。その後、広島赤十字原爆病院小児科、三菱三原病院小児科などを経て、1997年倉敷中央病院小児科医長に就任。2003年倉敷中央病院小児科部長、倉敷中央病院総合周産期母子医療センターNICU責任者、2008年より現職。日本小児科学会専門医、日本未熟児新生児学会評議員、日本新生児・周産期医学会評議員など数々の学会で活躍している。

福岡	19年 5月12日 (日)	日総研 研修室 (第7岡部ビル)	[1]
岡山	19年 6月23日 (日)	福武ジョリービル	[2]
東京	19年 8月25日 (日)	日総研 研修室 (廣瀬お茶の水ビル)	[3]
大阪	19年 9月8日 (日)	田村駒ビル	[4]

[講義時間] いずれも10:00～16:00 ※岡山地区は6月9日(日)から6月23日(日)に日程変更になりました

参加料 一般 18,500円 会員 15,500円
税込 ※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数16人。

新生児と成人では呼吸管理は どのように異なるか？ 注意点は？

プログラム

1. 新生児への呼吸管理の重要性
2. 新生児の呼吸生理～実践につなげる理解ポイント
呼吸生理の特徴が呼吸管理にどのような影響を与えるか？
3. 新生児の呼吸管理の特徴
～新生児と成人の呼吸管理の違いとは？
4. 呼吸管理が必要となる主な病態と観察ポイント
新生児呼吸窮迫症候群、胎便吸引症候群、
新生児一過性多呼吸など病態から主な治療の流れ、管理のポイントを解説
5. 呼吸管理の実践知識とモニタリング、ケアポイント
●酸素療法 ●人工呼吸管理 ●各種モニターの見方と解釈
●グラフィックモニターを活用しよう
6. 呼吸管理中に起こりうる異変と看護師の対応
SpO₂が低下など、何が起きているのか？ 何を考え、何をするか？を解説
7. まとめ

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14798

検索

関連雑誌

隔月刊誌 (定期刊行物・会員制)

新生児・小児の治療と看護、
暮らしと子育てを支える

A4変型判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料
16,457円 (共に税込)

こどもと家族のケア

12
・
1
号
特
集

- 小児てんかんの看護に必須の検査・薬・生活支援とトランジション
- 発達障害への理解と療育の現状、看護に活かすさまざまな情報

～ 優れたサービス・取り組みを表彰 ～

第5回 接遇大賞

2019年日総研

募集は4月1日から9月30日まで。ふるってご応募ください。

過去の受賞者取り組みの詳細・総評はこちら

日総研 接遇

検索

キャリアアップにつながる実務研修・教材が見つかる

電子版 日総研通信 スタート

お問合せ
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索